

宅地造成等規制法に基づく工事の許可申請書チェックリスト

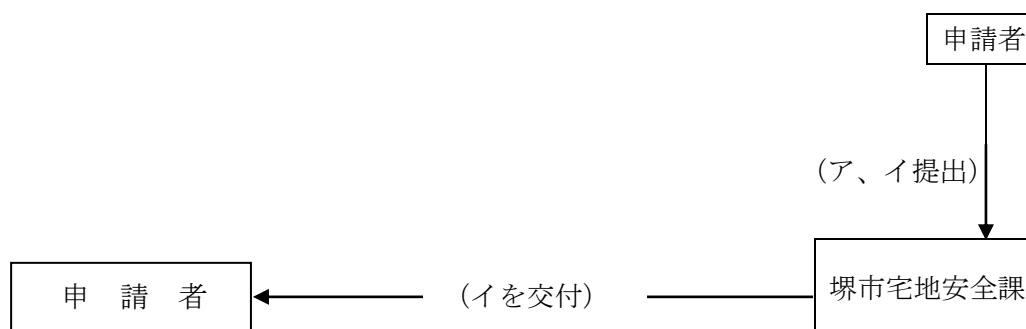
* 提出部数 正 (①許可申請書) 副 (許可通知書) 計 2 部

* 申請代理人において下記事項をあらかじめ確認のうえ届出書正本に添付のこと

| | | | | |
|----------------|-----------------|--|-------|----------------|
| 造成主 | 造成地 堺市 | | | |
| 設計者 Tel | 宅地面積 | m ² | 造成面積 | m ² |
| | 擁壁の構造種別 | | 擁壁の高さ | m |
| | 添付書類 | 摘 要 | | |
| | 許可申請書 | 正 朱肉で捺印の事 | | |
| | 委任状 | 受任年月日・受任者の住所氏名(注1) 電話番号を記入し署名のこと。本人が申請する場合は不要。 副は写し可 | | |
| | 資格証明書 (別紙調書) | 高さが5mをこえる擁壁の設置：切土又は盛土をする土地の面積が1500 m ² をこえる土地における排水施設の設計をする場合以外には必要ありません。 | | |

注1) 受任者の氏名を自署しない場合又は法人である場合は、記名押印をしてください。

留 意 事 項 (許可申請書の作り方及び事務の流れ)



ア：宅地造成に関する工事の許可申請書 イ：宅地造成に関する工事の許可通知書

| | 図書の種類 | 明 示 す る 事 項 ・ 縮 尺 | 備 考 |
|--|--|---|--|
| | 1 位 置 図 | 1/2500・方位 申請地を着色 | |
| | 2 地 形 図 (現 況) | 1/500以上 方位 宅地の境界線(朱書) 現況地盤の高さ、境界線周辺の現況 | |
| | 3 造成計画平面図 (必要に応じ2枚 以上に分け着色) | 1/500以上 方位 宅地の境界線(朱書) 切土部分を黄色、盛土部分を赤色に着色 擁壁の位置・構造種別・高さの記入 がけの位置、排水施設の位置 計画地盤の高さ、法面の位置 道路の位置・幅員・計画高及び勾配 ※申請書のハニホ欄の記入事項と照合できるよう 記号番号をつけること。(5, 6, 7の図面も同じ) | 1 断面図作成の位置には照合できるように符号を記入 2 擁壁には一連番号をつけること。 3 凡例必要 |
| | 4 造成計画断面図 | 1/500以上 隣接道路・宅地等の境界線 切土前後の地盤面を黄色、盛土前後の地盤面を赤色に着色 | 縦横2面以上記入 |
| | 5 排水施設の 平面図及び 構造図 | 施設の位置・種類・材料・形状・内のり・寸法 勾配水の流れ方向・吐口の位置・放流先 | 1/500以上 1/50以上 |
| | 6 がけ及び 擁壁の断面図 | 1/50以上 がけの高さ、勾配及び土質 切盛土前の地盤面、がけ面保護の方法 擁壁の各部寸法、勾配、前後の高低差 | |
| | 7 擁壁の構造図 | 擁壁の配筋図、材料、設計条件 基礎ぐりと裏込コンクリート位置・材料・寸法 | |
| | 8 擁壁の展開図 | 1/500以上 地盤高さ、擁壁高さ、根入り深さ、伸縮目地位置 擁壁の見付け面積計算書 水抜き穴(位置、個数計算書(3㎡に1ヶ所以上)) | |
| | 9 計 算 書 | 擁壁の構造計算書—コンクリート造の場合 がけの安定計算書—擁壁で覆うなら不要 水理計算書—1500㎡以上の排水計画 土量計算書 その他必要により指示した計算書 | |
| | 10 切土・盛土求積図 | 切土・盛土をする土地の面積 | |
| | 11 その他の図面 | 指示のあるもの | |
| | 12 その他の書類 | 工程表、認定書、仕様書、防災計画書 土質調査資料(第1種～第3種の区別) 地盤改良計画書 カタログ(認定擁壁(国土交通大臣認定擁壁)、透水マット(擁壁用透水マット協会認定品)等) その他必要により指示したもの | 特に必要のあるものに限る |

正

宅地造成に関する工事の許可申請書

宅地造成等規制法第8条第1項本文の規定による許可を申請します。

年 月 日

堺市長

殿

申請者氏名

印

※手数料欄

| | | | | | |
|-----------------------|------------------|-------------|---------------|---------|------|
| 1 | 造成主住所氏名 | | | | |
| 2 | 設計者住所氏名 | | | | |
| 3 | 工事施工者住所氏名 | | | | |
| 4 | 宅地の所在及び地番 | 堺市 区 | | | |
| 5 | 宅地の面積 | 平方メートル | | | |
| 工 事 の 概 要 | イ 切土又は盛土をする土地の面積 | 平方メートル | | | |
| | 6 | ロ 切土又は盛土の土量 | 切 土 | 立法メートル | |
| | | | 盛 土 | 立法メートル | |
| | ハ 擁 壁 | 番 号 | 構 造 | 高 さ | 延 長 |
| | | | | メートル | メートル |
| | | | | | |
| | ニ 排 水 施 設 | 番 号 | 種 類 | 内法寸法 | 延 長 |
| | | | | センチメートル | メートル |
| | | | | | |
| | | ホ 崖面の保護の方法 | | | |
| | ヘ 工事中の危険防止のための措置 | | | | |
| | ト その他の措置 | | | | |
| | チ 工事着手予定年月日 | 年 | 月 | 日 | |
| | リ 工事完了予定年月日 | 年 | 月 | 日 | |
| | ヌ 工程の概要 | | | | |
| 7 | その他必要な事項 | | | | |
| ※ | 受付欄 | ※決裁欄 | ※許可にあたって附した条件 | ※許可番号欄 | |
| | 年 月 日 | | | 年 月 日 | |
| | 堺宅地 第 号 | | | 堺宅地 第 号 | |
| | 係員印 | | | 係員印 | |

※印のある欄は記入しないで下さい。

副

宅地造成に関する工事の許可通知書

| | | | | | |
|------------------|--|------------------|--------|---------|------|
| ※許可通知欄 | この申請書及び添付図書に記載の宅地造成に関する工事については、 下記の条件に附して許可しましたので通知します。 | | | | |
| | 許可番号 堺宅地第 号 年 月 日 堺市長 ⑩ | | | | |
| 条件 | | | | | |
| 1 | 造成主住所氏名 | | | | |
| 2 | 設計者住所氏名 | | | | |
| 3 | 工事施工者住所氏名 | | | | |
| 4 | 宅地の所在及び地番 | | 堺市 区 | | |
| 5 | 宅地の面積 | | 平方メートル | | |
| 工事の概要 | 6 | イ 切土又は盛土をする土地の面積 | 平方メートル | | |
| | | ロ 切土又は盛土の土量 | 切土 | 立法メートル | |
| | 盛土 | | 立法メートル | | |
| | ハ 擁壁 | 番号 | 構造 | 高さ | 延長 |
| | | | | メートル | メートル |
| | | | | | |
| | ニ 排水施設 | 番号 | 種類 | 内法寸法 | 延長 |
| | | | | センチメートル | メートル |
| | | | | | |
| | ホ 崖面の保護の方法 | | | | |
| ヘ 工事中の危険防止のための措置 | | | | | |
| ト その他の措置 | | | | | |
| 要 | チ 工事着手予定年月日 | | 年 月 日 | | |
| | リ 工事完了予定年月日 | | 年 月 日 | | |
| | ヌ 工程の概要 | | | | |
| 7 | その他必要な事項 | | | | |

[注意]

- ※印のある欄は記入しないでください。
- 2欄は、資格を有する者の設計によらなければならない工事を含む場合には、○印を附し、かつ、資格を有することを証明するに足る資料を本申請書に添付して下さい。
- 3欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出て下さい。
- 7欄は、宅地造成に関する工事を施工することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続きの状況を記入して下さい。
- 本申請に係る宅地造成に関する工事が都市計画法（昭和43年法律第100号）第29号第1項又は第2号の開発許可を要するものである場合には、開発許可を受けることにより宅地造成等規制法第8条第1項本文の許可は不要となります。